

クイックスタートガイド



JP

VOICETONE T1



JP 安全指示

- 取扱説明書を通してご覧ください。
- 取扱説明書を大切に保管してください。
- 警告に従ってください。
- 指示に従ってください。
- 本機を水の近くで使用しないでください。
- お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
- 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
- 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
- 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
- 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
- すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。
- 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
- 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

- 
 カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用しての運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。
- 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。
- 
 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。
- ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。
- 本機の上に点火した蠟燭などの裸火を置かないでください。
- 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。
- 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

JP コントロール

- Shape Control** – カルに最適なアダプティブ シェイプ EQ の量を選択します。
- Mic Input Level Control**
- Effect Active LED**
- Effect On/Off Footswitch**
- USB** – ファームウェアのアップデート用に付属のミニ USB ケーブルを使用できます。
- Power** – 付属の 12V / >= 400 mA 電源を接続します。
- Input Level LED** – 緑 = 信号、赤 = クリップ。
- Mic Control** – ルー オプションの MP-75 マイクを使用します (ボタンをオン = オン)。
- Warmth Button**– カル サウンドに低域の豊かさを追加します。
- Comp/De-ess Control** – コンプレッションとディエッシングの理想的な組み合わせを選択して、ダイナミクスをコントロールします。
- Out** – ミキサーまたはパワード スピーカーに接続します。
- Mic** – マイクを接続します。

